



「道路情報の提供・発信に関する協定」の調印式 FMオホーツク・網走開発建設部

平成26年12月22日
網走開発建設部 第一会議室

網走開発建設部と株式会社FMオホーツクは、地域住民及び道路利用者が必要としている道路情報を地域コミュニティFM放送を介し迅速に提供することにより、地域住民及び道路利用者の安全に寄与することを目的に、網走開発建設部が管理する道路の通行規制情報及び災害時の緊急情報の提供・発信に関し、互いに協力するため、協定を締結しました。

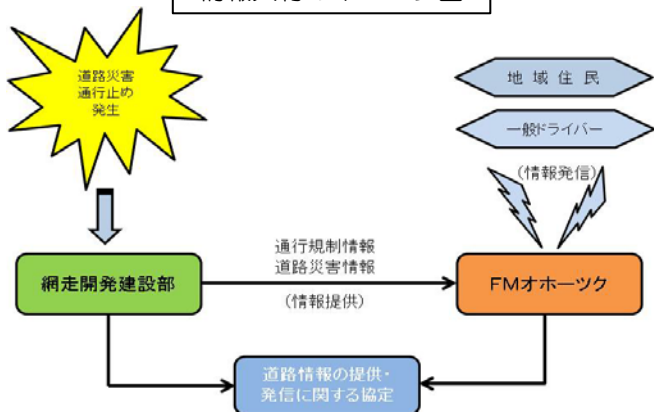
FMオホーツクでは今後、災害時での対応や備えについて、番組で放送するといった啓発活動も行っていきたいとのことです。

株式会社FMオホーツク

北見市に本社を置くコミュニティFMで、2008年の開局以来、市から災害情報を受けラジオ番組で放送している。

12月にオホーツク地域を襲った暴風雪災害でも協定に先駆けて、国道の通行規制情報を積極的に発信した。

情報共有のイメージ図



株式会社FMオホーツク
代表取締役 藤澤利光 氏



網走開発建設部 山岡部長

藤澤代表取締役は「情報共有をより密にして、地域の方々の安全・安心に繋がる細かなところまで発信していきたい」と意気込みを語りました。

山岡部長は「スマートフォン等でも情報は手に入るが、地域住民や道路利用者に対して、テレビやラジオは大変有効な伝達手段」と、連携の必要性を強調しました。